

令和7年竹田市教育委員会第6回定例会 会議録

- 1 開催日時 令和7年6月5日（木）午後3時3分から
- 2 開催場所 竹田市役所2階庁議室
- 3 出席委員

教育長	志賀 哲哉
1 番委員	吉野 聖子
2 番委員	岡 茂樹
3 番委員	甲高 幸一
4 番委員（教育長職務代理者）	進 みづほ
- 4 欠席委員 なし
- 5 本定例会に説明のため出席した者の職・氏名

教育総務課長	廣瀬 恵三
学校教育課長	渡部公比古
生涯学習課長	橋本 一彦
まちづくり文化財課長兼 歴史文化館長	佐藤 俊郎
竹田中央学校給食共同調理場長	後藤 誠郎
事務局員 教育総務課課長補佐	古澤 邦利
- 6 議事日程
 - (1) 会議録の承認 第4回定例会会議録、第2回臨時会会議録
 - (2) 教育長報告
 - (3) 審議事項
議題第25号 竹田市立学校職員の公務旅行における自家用車使用に関する
取扱要領の一部改正について
 - (4) 報告事項
 - (5) 審査事項
 - (6) 協議事項
 - (1) 教育委員のその他の委員について
 - (7) 連絡事項
 - (1) 6月幼・小・中行事予定表
 - (2) 6月教育委員会関係日程（予定）表
 - (3) 今後の主な予定
 - (8) その他 各課から
 - (9) 教育委員からの提案・意見
- 7 議事次第 別紙のとおり

〔開会時刻：午後 3 時 3 分〕

廣瀬教育総務課長	委員の出席状況でございます。教育長及び委員 4 名出席、傍聴者はいらっしゃいません。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 14 条第 3 項の規定に基づき、本委員会が成立していることを報告いたします。
志賀教育長	それでは、ただいまから令和 7 年度第 6 回定例会を開会します。第 5 回定例会の会議録及び第 3 回臨時会会議録はすでにお配りしていますが、質疑、修正等はありませんか。
委員	（「はい。」の声）
志賀教育長	それでは会議録を承認願えますか。では、会議録に署名をお願いします。 （署 名）
志賀教育長	次に、教育長報告をお願いします。教育総務課長。
廣瀬教育総務課長	教育長報告を申し上げます。 5 月 7 日、人権啓発推進協議会役員会、竹田市教育委員会第 5 回定例会。8 日声楽コンクール第 1 回実行委員会。9 日、竹田市議会第 2 回臨時会。9 日から 11 日にかけて、第 59 回九州高校女子ソフトボール大会。13 日、大分県租税教育推進協議会定期総会。15 日、第 3 回校長・所長会議、竹田市 P T A 連合会定期総会、大阪、関西万博パラグアイ共和国ナショナルデー中学生等市民派遣団出発式。16 日、北九州ブロック指導者レベルアップ研修会。18 日、竹田南部中学校体育大会。21 日、第 1 回管内教育長会議、白丹自治会長会あいさつ。22 日、鏡処刑場鎮魂祭、定例課長会議、竹田租税推進協議会総会。23 日、令和 7 年度大分県市町村教育委員会連合会総会。26 日、竹田教育研究会全体会、竹田市スポーツ協会評議員会。27 日、令和 7 年例大祭、教育支援センターサフラン総会、令和 7 年度竹田よしみ会総会、竹田地域町内対抗ナイターソフトボール大会。28 日、大分県高等学校総合体育大会総合開会式。29 日、美術祭館内会議、社会を明るくする運動竹田市推進委員会、竹田市人権部落差別解消教育研究会、第 48 回定期総会、竹田市教育委員会第 3 回臨時会。30 日、城原小学校 P T A との意見交換会。31 日竹田市施行 20 周年記念式典。6 月 2 日、竹田市議会第 2 回定例会本会議。4 日、白丹小学校 P T A 三役会との協議。5 日、第 59 回ほたるおくり、竹田市教育委員会第 6 回定例会、以上でございます。
志賀教育長	教育長報告に対する質疑等はありませんか。 甲高委員。
甲高委員	はい。5 月 30 日と 6 月 4 日の日に城原小学校、白丹小学校 P T A との意見交換会で協議が行われていますが、どのような意見が出たのかを報告いただければと思います。
志賀教育長	教育総務課長。
廣瀬教育総務課長	はい。初めに 5 月 30 日に城原小学校 P T A との意見交換会を開催しました。昨

	年 12 月から 1 月にかけて実施したアンケートに対して、記載のあったご意見やご質問等に答える形で意見交換会を実施しました。また、令和 8 年 4 月または令和 9 年 4 月統合を目標年度として竹田小学校との統合を行うことを引き続き提案しました。今後は、城原小学校 P T A の皆さんで集まり、意見集約をしていただくこととなりました。主にアンケートに対する質問にこちらから説明する形で進めました。賛成や反対の議論といったものは行われませんでした。また昨日 6 月 4 日は、白丹小学校で P T A 三役、校長先生、教頭先生、教育長以下で話し合いを行いました。今後は、白丹小学校 P T A 役員として P T A 全体の意見集約を進めるということになりました。今週の 7 日（土）に P T A 全体会で話し合いが行われます。私と古澤補佐で資料説明のため出席します。
志賀教育長	よろしいでしょうか。
甲高委員	はい。
志賀教育長	他にございませんか。
委員	（「はい。」の声）
志賀教育長	はい。それでは、次に移ります。本日の審議案件は 1 件です。初めに議題第 25 号「竹田市立学校職員の公務旅行における自家用車使用に関する取扱要領の一部改正について」です。学校教育課長、説明をお願いします。
渡部学校教育課長	はい。それでは、議第第 25 号「竹田市立学校の公務旅行における自家用車使用に関する取扱要領の一部改正について」審議をお願いします。 2 ページ 3 ページの新旧対照表をご覧ください。3 ページになります。第 5 条第 2 号「原則として当該職員が、自動車運転免許取得後「1 年」未満である場合」公務旅行に自家用車の使用を承認できないという除外規定になっています。この「1 年」の部分で「6 箇月」に変更したいという提案でございます。提案理由は、ここ数年、新卒新採用者が増加傾向にあります。自動車運転免許取得後 1 年未満の者が職員として採用されることが多くなっています。本市の公共交通機関等の交通事情を考慮した場合、校務の能率的遂行のため、必要な場合に職員が自家用車を使用できるように、実態に合わせて改正を行うものであります。以上、提案いたします。審議の程、よろしくお願いします。
志賀教育長	説明が終わりましたので、質疑を受けます。質疑等はありませんか。 ないようでしたら、議題第 25 号を承認してよろしいでしょうか。
委員	（「はい。」の声）
志賀教育長	承認されました。次に移ります。報告事項はありません。協議事項について、教育総務課長、説明をお願いします。
廣瀬教育総務課長	資料⑦の協議事項、2 ページをご覧ください。教育委員の皆様には、各機関からの要請により、表のとおり、それぞれ委員に就任いただいております。このうち 1 番の竹田市民生委員推薦会委員及び 5 番の大分県共同募金会竹田市共同募

	金委員会運営委員及び審査委員の選任についての協議です。6月5日に甲高委員の任期が満了し、6月6日から新たに佐藤委員が就任することから、これまで甲高委員が就任くださっていた1番、5番の委員については、後任の佐藤委員に引き継いでいただくことをご提案するものです。なお、委員選任にあたっては、基本的な考え方を表の左下に載せております。教育委員は、均等に「その他委員」に就任すること、「その他委員」の任期期間中に教育委員の任期が満了した場合、後任の教育委員がそのまま引き継ぐこととなっております。以上でございます。
志賀教育長	ただいまの説明に質疑等はありませんか。 協議事項についてはよろしいでしょうか。
委員	(「はい。」の声)
志賀教育長	次に連絡事項について、教育総務課長、説明をお願いします。
廣瀬教育総務課長	はい。連絡事項でございます。まず(1)6月の幼稚園、小・中学校の行事予定表です。資料の2ページをご覧ください。6月2日、竹田小の不審者対応訓練。3日、南部小の不審者対応避難訓練、白丹小サップ体操、久住小アウトリーチ公演。4日、豊岡小水害引き渡し訓練、白丹小アウトリーチコンサート。5日、南部小の第59回ほたるおくり。7日、竹田小の第73回蛍おくり。10日、豊岡小5年生田植え。11日、荻小引渡し避難訓練、白丹小不審者対応避難訓練、中体連球技・県道大会。12日、竹田幼稚園避難訓練。13日、城原小岡大豆植え付け。19日、南部小6年租税教室。19日から20日にかけて白丹小、久住小、都野小、直入小のあ祖母学舎宿泊体験学習。21日、県総体陸上競技竹田市選手選考会。23日、祖峰小、文化キャラバン人形劇。24日、竹田小5年田植え。25日、南部幼稚園避難訓練。21日、竹田小、竹田幼稚園第62回瀧祭となっています。続きまして、連絡事項(2)の6月教育委員会関係の日程(予定)表です。資料3ページをご覧ください。5日、南部小の第59回ほたるおくり、教育委員会第6回定例会。6日、竹田高校九州大会、全国大会出場報告。7日、竹田小の第73回友情の蛍おくり。10日、11日、竹田市議会第2回定例会本会議及び一般質問。11日、竹田市中学校体育連盟主催大会(球技・剣道大会)。13日、第1回竹田市社会教育委員会、公民館運営審議会。14日、大分県教組直入支部定期大会。16日、久住高原農業高校の令和7年度第1回学校運営協議会、18日、第4回校長、所長会議。19日、令和7年度竹田市学校保健会総会、特別支援ネットワーク会議、直入中学校PTAとの意見交換会。21日、「自然を愛する会」岡城跡石垣清掃ボランティア。24日、地域学校協働推進本部運営委員会。25日、竹田市議会第2回定例会本会議(閉会)、城原自治会長会あいさつ。26日、定例課長会議。27日、令和7年度竹田市男女共同参画推進大会、万博国際交流プロジェクト中学生等派遣事業成果報告会。7月1日第2回竹田市長総合教育計画審議会。4日、教育委員会第7回定例会となっています。資料1ページに戻っていただきまして、(3)今後の主な予定でございます。①中体連球技・剣道大会が、6月11日、予備日12日として竹田丸福スタジアムほか各会場で開催されます。②県総体(陸上協議)竹田市選手選考会は、6月21日、竹田丸福陸上競技場で行われます。この①②は、昨年度と同様に委員の皆様のご都合に合わせて、個別での対応といたしますのでよろしくお願いいたします。

ます。③第7回の教育委員会定例会は7月4日、金曜日、15時から本庁議室を予定しております。④第8回定例会は、8月5日の火曜日、15時から同じくこの会場で開催予定です。⑤第15回九州地区市町村教育委員研修会が8月21日から22日にかけて長崎県大村市体育文化センターで開催されます。連絡事項については以上であります。

志賀教育長

質疑等ありませんか。連絡事項について、よろしいでしょうか。

委員

(「はい。」の声)

志賀教育長

それでは、各課からお願いしたいと思います。まず、教育総務課長。

廣瀬教育総務課長

はい。教育総務課につきましては、学校統合に関する状況報告の方を予定しておりましたが、先ほど、ご質問にお答えしましたので、連絡事項としては省略させていただきたいと思います。

志賀教育長

渡辺学校教育課長。

渡部学校教育課長

はい。学校教育課からは、先ほどの今後の主な予定の中の、県総体陸上の部について少し説明を加えさせてください。昨年度まで行われていた竹田市中体連陸上競技大会というのは、一旦区切りをつけております。本年度より、地域クラブとして陸上クラブが立ち上がっております。その中での選考会という形で、県総体への出場選手を選考して参りたいと思っております。クラブの1行事にはなるんですが、これまでも、中体連の陸上行事については、各方面からいろいろお手伝いをいただいておりますので、今度は逆の立場で、学校からも、お手伝いというか、支援をしていこうということで、教員の方も参加させていただきます。陸上クラブ以外の生徒も、球技が終わった後に、もし、これまで同様に自分も陸上に挑戦してみたいという子がいるならば、球技終了後に、陸上クラブに登録した上で、選考会に出るような形になると思いますが、今のところ、希望がどれくらいあるのかどうかというのはまだこちらは把握しておりません。ということで、少し形は変わりますが、竹田市の中学生が陸上競技で頑張りますので、よろしくお願いいたします。

志賀教育長

橋本生涯学習課長。

橋本生涯学習課長

はい。生涯学習課からは5月の行事の報告です。
まず、一点目が5月10日、11日に開催された第59回、九州高校女子ソフトボール選手権大会ですが、今年も各県2チームずつの計16チームの参加の中で熱戦が繰り広げられました。前日、かなり強い雨が降ったんですが、特にグラウンドコンディションには問題がなく強風の中ではありますが、順調に試合を行うことができました。今年は3年ぶりに、決勝戦ができたということで佐賀県代表の佐賀女子短期大学附属佐賀女子高等学校が、宮崎県代表の日向高等学校を4対1で下し優勝をしております。また、委員さんの方々に開会式にご出席いただきありがとうございました。
それから、5月22日にグランツたけたの方で市民教養大学の合同開校式を開催いたしました。開校式にあたって、講師に大分県消費者問題ネットワーク理事、

消費者生活相談員の村上美佳子先生に、「悪質商法にだまされないために」と題して講演をいただきました。本年度は 180 名の受講生の申し込みがあり、それぞれの地域で、3 月に開催される、生涯生涯学習まつりを含めて、計 7 回の講座を開設予定です。

それから三点目で、5 月 25 日から佐藤義美記念館の方で、大分おもちゃ病院が主催する取り組みが始まりました。この日は、初日ということで市内外から 10 組が来院して 14 個のおもちゃの受け付けを行っております。内容については、壊れて動かないおもちゃを無償で修理（治療）するもので、この日は 6 名のドクターが対応しております。1 名の方が見学ということで、いらっしゃってました。竹田市から久住地域の都野の鷺司智子さんが会員（ドクター）として参加しています。今後は毎月第 4 日曜日、午前 10 時から 15 時までに開院する予定をしております。

それから 5 月 27 日から竹田地域庁内対抗ナイターソフトボール大会を開催いたしました。6 チームの参加があり熱戦を繰り広げ、6 月 3 日（火）に決勝戦を行い、優勝は「S T 松本だるまや」チームでした。

それから 6 月以降の予定です。6 月 15 日（日）に第 21 回竹田市民球技大会を開催いたします。市内各会場で 8 種目で行われます。今年度は 65 チーム、670 人が出場予定です。昨年に比べると 12 チーム、101 人の大幅な参加者増となっています。高齢化と人口減少、コロナ禍での中止などで、各地区で参加者を集めるのに苦慮している状況でありましたが、今年は多くの参加をいただき盛大に開催できる見込みです。以上です。

志賀教育長

佐藤まちづくり文化財課長兼歴史文化館長。

佐藤まちづくり文化財課長兼歴史文化館長

はい。まちづくり文化財課から 6 月の行事予定 1 点です。

6 月 21 日（土）に、「自然を愛する会」主催の「岡城跡石垣清掃ボランティア」が開催されます。これは、登山愛好家やアウトドアを楽しむグループ「自然を愛する会」により、約 7 年前から実施されているボランティア活動で、九州一円から約 100 名の方が参加し、夏休みシーズンを前にしたこの時期に、日ごろ培ってきたロープ降下技術等を活かして、岡城跡石垣の除草作業を行っていただくものです。「自然を愛する会」が主催ということで、教育委員会では協力という形で参加をいたします。

10 月には、広く市民や企業に参加を募り「岡城清掃の日」が行われます。その際にはご案内いたしますので、ご参加をお願いします。

続いて歴史文化館から二点です。

一点目は、お手元に図録をお配りしています。合同新聞等でも紹介されましたが、現在、竹田市制施行 20 周年記念と竹田市歴史文化館開館 5 周年記念特別展として「予山中人也（われはさんちゅうのひとなり）－文人の憧れた世界－」展を 7 月 6 日（日）まで開催しています。6 月 13 日からは一部展示替えを行い、大分市美術館所蔵の田能村竹田の【溪荘趁約図（けいそうちんやくず）】の重要文化財と、帆足杏雨（ほあしきょうう）の【松下納涼図（しょうかのうりょうず）】、大分県立美術館所蔵の田能村竹田の【山陰夜雪図（さんいんやせつず）】、をお借りして展示します。併せて、市民ギャラリーでは、竹田市制施行 20 周年を記念した展示も行いますので是非、お越しください。

2 点目は、「昭和の竹田」写真大募集についてです。

今年は、昭和元年からちょうど 100 年目にあたります。この節目に「たけた 100

	年プロジェクト」展を開催します。昭和のいろいろな出来事、100年の歩みを、みなさんがお持ちの竹田市内で写した写真で振り返りつつ、新たな時代への架け橋となる想いを抱いていただければと思っております。そこで、みなさんがお持ちの写真の提供をお願いいたします。写真の現物を歴史文化館にお持ちいただければ接写させていただき、展示で紹介するだけでなく、デジタル化も目的としたいと思います。みなさん方のご協力をお願いします。以上です。
志賀教育長	後藤給食調理場長。
後藤給食調理場長	はい。学校給食共同調理場から1点お知らせします。 教育総務課長の行事日程にもありましたが、あ祖母学舎の宿泊体験交流学习で学校給食を提供します。20日は直入小・白丹小・久住小・都野小の4グループで44名、27日は南部小29名の予定です。以上です。
志賀教育長	図書館について、廣瀬教育総務課長。
廣瀬教育総務課長	はい。図書館については、今回報告ありません。
志賀教育長	では、皆さんからご意見、質疑等ありませんか。 ではないようですので最後に教育委員からご意見、ご感想等があれば発言いただきたいと思います。 吉野委員からお願いします。
吉野委員	5月23日に大分県市町村教育委員会連合会総会に参加させていただきました。連れて行っていただいて、大変お世話になりました。ありがとうございました勉強になりました。県の教育委員会からの、新たな大分県長期教育計画についてご説明があったんですけど、その中で、学校間連携による遠隔教育の実施というところで、小規模校同士で、通信しながら授業をしたということで竹田市の小学校で実践がありましたということを紹介してくださったんで、その時は何というかちょっとうれしい気持ちでした。実際に実施するとなると準備とか調整が大変なことだろうと思うんですけど、子どもにとっては多分、たった1回だけだったとしても、やったことがあるということで、実際に会ったことがない友達と意見を交換したことがあるという経験は豊かなものかなと思うので、ぜひ先生方に、続けて実践していただいて、広がっていったらいいんじゃないかなというふうに感じました。 あと、もう1点は、直入の方なんですけど中学校や小学校で、学校の活動で、昨年度、こういう地域の方をゲストティーチャーに招いてこういうことをしたけど、今年もできるかなとかいう準備をする際に、問い合わせが何件かありました。昨年度は、そういう協力してくださる地域の方の連絡先を1つにまとめた、小中で共用できる人材バンクのリストを作っているのが、早速活用されているので、そこもよかったなというふうに思っています。 先ほどこっちと、言い逃したんですけど英検のことと剣道のことで質問があります。英検の受験希望が、何級が何人ぐらいとかいうのがわかったら、お聞きしたい。中体連の剣道があるのであれば会場を教えてください。以上です。
志賀教育長	質問は後程まとめてお答えをしたいと思います。

続いて、岡委員お願いします。

岡委員

はい。私の方から二点あります。一点はSNSに関する質問と、もう一点は作文とか文章を書くことについて提案を述べたいと思います。

まず、先日、人権啓発推進協議会の監事として、役員会と総会を含めて2回の会議に出席しまして、その中でSNS上の人権に関する話題がかなり出ました。ネット環境が目まぐるしく変化する中で、使い方によって子どもの人権を侵害されることも多いと思います。そう考えたときに、情報リテラシーを高める取り組みに終わりはありませんが、ネット環境の変化に対応した環境整備について、教育現場のみならず全市的な継続的取り組みがやはり必要だと感じました。今年度そういった継続的に取り組むような計画が何かあるかということをお聞きしたい。それから今、SNSを含めたネット上の問題等で、人権侵害に当たるような事例が市内でも見受けられるのかどうか、一般的な話としてでも良いので、様子をお聞かせいただければと思います。

それともう一点、作文、文章を書くことについて、先月の定例会で、子ども読書活動推進計画の冊子をいただきまして、「SNSの誘惑」とか、「習い事が非常に忙しい」などが読書離れの1要因というような記載もありました。そういった要因に影響を受けていることのもう1つは、読書の他に「文章を書くこと」というのがあるような気がしてます。いわゆる自分の考えや意見を理論立てて述べる力と言ってもいい。先日、教育委員会さんが後援されたイベントでノンフィクション作家の神山典士さん主催の「書く力教室」に参加してきました。非常に示唆に富んだ話だったんですが、それによると文科省の作文教育に対する方針というのが1989年に大きく変わって、98年以降は学習指導要領から作文という用語が消えたというようなお話もありました。以前、英語についても提案させていただいたんですが、子どもたちの作文力すなわち書く力を伸ばすための教育というのを、教育委員会の全面的なサポートで、小中連携、願わくは高校まで視野に入れて、最初は感想文から最後は小論文とか、理論的に相手に伝える力まで一貫して育てていくような竹田市独自の施策というのを、先生方と協力できないものかなというようなことを思っています。国語の先生に任せるといよりは専門家なども巻き込んで、通常の学習指導要領に沿った授業とは別軸で、竹田市として取り組んでいくようなイメージかなと思います。実際、市内の子どもたち中からは、税について国税庁長官賞をいただいたり、ビブリオバトルで全国大会に出場したりといったすばらしい力を持った生徒もおります。こういった土壌をもっともっと掘り起こすというか裾野を広げて、「何か竹田市の子どもたちはすごい文章を書くし、主張がすばらしい」というような話が出てくるといいなと思っています。そういうことが本を読もうとする動機づけになるでしょうし、読解力にも繋がるのではないかと思います。

志賀教育長

甲高委員お願いします。

甲高委員

はい。私からは、二点ちょっとお話をしたいと思います。

一点目が、先日、豊岡小学校のプール清掃に行きまして。これも地元消防団が、緊急の場合に、プールを防火水槽として使用するというので、例年プール清掃のときに、伺わせていただいております。今年度も参加をさせていただきました。その中で、当然地元の方から言われたんですが、今年度プールを使用ができないという報告を受けました。一応内容も聞いたんですが、今の

現状と今後の対応をお聞かせ願えればなというふうに思ってます。一番保護者の方々も、子どもたちも、その辺ちょっと気にしていまして、お聞かせ願えればというふうに思ってます。

もう一つが、先ほど私も質問しようかどうか迷ったんですが、中学校体育連盟主催の球技剣道大会で、そのあと、陸上大会があるんですが、希望があれば、陸上大会にも参加できるということで、そこでクラブ登録というのが必要になる。クラブ登録しないと、総体に出場できないのかなあと思ったんですが、そこが意外とこう会費というかそういうのを発生している団体なので、そういう対応というか、もっと参加しやすいような方法があればいいのかなあとか、思ったりもしたんですが、どうしても登録はしないといけないのかなあというふうなことを思いながら、ちょっと話を聞いてたんですが、できれば、もし、球技剣道大会の県体に出場できない。でも陸上には出たいというふうに思うのであれば、参加しやすい環境を作っていくこともいいのかなあと思いながら、ちょっと聞いてました。何かあれば、お話お伺いできればと思います。以上です。

志賀教育長

進委員をお願いします。

進委員

はい。私からは二点です。

緑ヶ丘中学校の体育祭に行ってきました。午後から曇りの予報が外れて、雨がとにかく降り続く中での開催だったんですが、最後はグラウンドが田んぼみたいになっていました。そんな中子どもたちは全く手を抜かずに、最後までやりきっている姿に感動しました。雨がすごかったんですが、保護者との競技の運命競争も省くことなく、行ってくれて、保護者の方もびしょ濡れになりながら、とても楽しそうに競技をやっていた姿が印象に残っています。その体育祭のときに保護者の方や地域の方と話す中で、今はこうやって中学校小学校それぞれで運動会ができてるんだけど、今後、荻も小学校中学校ともに、子どもが減っていく。その中で、1小1中の利点を生かして、小中合同で運動会ができたかどうかというような話が出ました。一概に、実現させるのは難しいかもしれないんですが、大分市では平日開催の体育祭も増えてきているという話も聞きますし、地域の実情に合わせて、保護者や地域の方の声に耳を傾けながら、やり方・開催の方法なども考えていく必要があるのかなあというふうなことを感じました。

そして、もう一点は熱中症についてです。この6月から職場における熱中症対策というのが義務化されたということで、今しきりにテレビでも熱中症のことが、報道されてますが、今朝のニュースで、これは他県の話ですが、屋外活動中に先生が、熱中症等で倒れたりした際に、子どもたちがどうすればよいか、対処するマニュアルが策定されたという件があって、子どもにそこを強いるのは酷な話かなと思いつつも聞いてたんですが、これだけ暑くなってくると、屋外活動中に先生1人、子どもたちとなったときに、なきにしもあらずな話だし、大人の私たちでもどなたかが倒れたりすると一瞬慌てるので、いろんな場面でのリスクマネジメントという、リスクを考えた上での熱中症対策というのにも必要なかなあと感じました。

それとさっきの岡委員の作文の話なんですが、先だって、今年、中学校卒業した、お子さんと話す機会があって、推薦入試の前に先生方が、小論文の対策を個別に、推薦入試受ける子たちにしてくれて、そこで作文と小論文の違いがよくわかった。入試でそのまま作文を書いていたら、自分はきっと、入試は駄目

だっただろう。そのテクニックとかをすごく熱心に教えてくれてありがたかったっていうのを、今高校1年生の子どもさんから聞いて、先生方すごく努力してくださっているんだなあと感謝をしたところであります。なので作文の力をつけていくことは、ひいては入試にも繋がると思うので、やっていけたらいいのかなと思いました。以上です。

志賀教育長

幾つか質問ありましたのでちょっと整理しますけれども、英検の受験の希望について。それから剣道の会場、SNS上の課題に対する取り組み、そして、それに関わって人権侵害はあるのかを言える範囲で。それから、作文力・書く力を伸ばすための指導。以上、学校教育課から。

あと、プールについて豊岡小の現状と対応については、教育総務課から回答したいと思います。

では、学校教育課長。

渡部学校教育課長

はい。まず英検についてですが、実際のところまだ、6月分の数値は調査しておりませんが、すぐに調査が必要だと思っています。この前、少し言いました英検の補助に関する補正について、6月議会で決まると思いますので、すぐに実施できるように数値はチェックしておきたいと思っています。また、9月、12月も併せて、漏れがないようにしておきたいと思っています。同時に、呼びかけも、予算が決まれば、どんどん使ってくださいということで、アナウンスもしていきたいと思っています。

すみません。剣道については、ちょっと今記憶が曖昧なので、調べてお知らせしたいと思っています。

次に、SNSの取り組みについてですが、狭い意味でのSNSで言うならば、各学校、講演会や専門家を招いて、学習は続けていっております。教育委員会としてできることは、広い意味で、ネット環境で、今、生徒に渡しているタブレットは時間制限をかけております。夜中はもう繋がらないような設定にしておりますので、その辺でも少し、いい方向に進めばなあと考えております。実態についてですが、今、個人のスマホの所有率がどんどん上がっておりますので、その個人のスマホの中身を見えるというのは、学校の教員ももちろんできませんし、親でも今見られないような感じを受けております。そうした中で、もう、ネットに関するトラブルが表に出てきたときには、結構もう深刻な状況のパターンが多いです。深い部分での研修が必要になってくるかなと考えております。続きまして、文章力についてですが、今、小・中学校ともに取り組んでいるのは新聞コラムの取り組みです。これは地道な取り組みではありますが、成果は、各種学力調査の方で現れて、国語の書く力については、伸びが見られます。ただ、長い原稿用紙4枚5枚の作文能力となるとまた話は違ってきて、そこには特殊な訓練が必要かなと思います。何より子どもたち自身が書きたい、表現したいという気持ちが大事になりますので、今年は、学校教育課挙げて、そういうものにチャレンジをしていこうと。先ほど遠隔授業の話もありましたが、多様な意見に触れ、思考を深めてそれを表現していこうということで、いろんな大会やコンクールを教育委員会からの紹介をして、学校の方で取り組んでもらう、負担のないような形で取り組んでもらうようにしております。早速、うちの学校は、これに今年はチャレンジするというのをたくさんいただいておりますので、そういう面を前面に押し出しながら、何とか雰囲気づくりと実力作りを同時にしていきたいと思っています。やはり最後は、先ほど言われたよう

	に、高校入試の小論文あたりに影響がないように、しっかりした指導は続けていきたいと思っております。以上です。
志賀教育長	教育総務課長。
廣瀬教育総務課長	はい。私の方から、豊岡小学校のプールの件でお答えをします。 今年の４月８日になります。民有地の土地に所在する杉の木の一部が、豊岡小学校のプールに向かって倒れたということで、フェンスの一部が損害を受けるという事案が発生をしております。本年度については、豊岡小のプールが使えないということで、大変ご迷惑をかけているところです。対応している現状につきましては、登記等から地権者の方との連絡を取ろうというふうに努めております。現在、地権者の方自体はわかったんですけども、やはり相続登記であったり、共有名義であったりということで、特定をしていって、連絡をとるのが今、困難というところなんです。文書をお送りしまして、こちらの方にご連絡をくださいというところまでは今、いっているところですので、今後、相手方に、対応についてご相談を進めていく予定であります。以上です。
志賀教育長	今、説明がありましたけど、よろしいでしょうか。 もっと質問というか、いいですか。
委員	(「はい。」の声)
志賀教育長	スマホに関わる記事を先日新聞に掲載されていました。正確な数字は覚えていないんですけども、スマホで１日２時間以上ネットを利用する小学生が４０％を超えているというのがありました。それは今は普通なのかと考えることもできますが、親で、２時間以上やっていると思ってるのが、２０％ほどしかありません。この乖離が問題だというふうに思っています。 もう１つは、各学校がそれぞれ苦勞して、講演したり研修したりしているんですけども、過去自分の経験では、外部機関、専門機関を雇って講習、親子講演をやっていました。その講演翌日にLINEがらみのいじめが発覚したこともあります。だからといってやらないということにはなりませんので、効果がどれほどかわかりませんが、いろんな機会をとらえて、いろんな機関を使ってやっていきたいと思っています。 それから小中が連携した合同の運動会は、小中の校長、学校同士が、それでよしとなれば、できると思いますので、そこは学校同士で話し合いを進め、地域の声を聞きながら検討してみてもどうかということをやってみたいと思います。 それから、小論文についてです。市役所の採用試験で、年間１００本ぐらいは小論文読んでいますが、あんまり良いのはないです。本当にびっくりするような論文が多くて、中学生の方が上手じゃないかなというようなことも思ったりします。 ここは各学校で努力をしたいと思います。ここに出されたご意見は、校長会議等でも、こういう意見があったとか要望があったということをお伝えしていますので、また、皆さんの、心配事というか、期待というか、そういうのを伝えていきたいというふうに思っています。 その他ないでしょうか。

では、最後に、甲高委員から何かありますでしょうか。
最後のご挨拶をお願いします。

甲高委員

最後にお時間いただきありがとうございました。

4年間、最初なったときは、長いなという気持ちで受けました。ただ、実際やってみると、本当にあっという間に4年が、今日この日が来ました。続けたいという気持ちもあったんですが、家庭の事情もありまして、一応今日で任期満了という形でやめさせていただくことになりました。

今後とも、この皆さんの力を合わせて、竹田の学校文化、スポーツを盛り上げていただければいいかなと思います。私も微力ながら、今後も、何かありましたら、お力を貸したいというふうに思ってますので、見守りながら、もし何かあれば、私の方にもお声をいただきたいなと思っています。毎年教育委員としてまたお願いしたこともあります。竹楽であったり、その他、いろんなところで、皆さんとお会いする機会も多いかと思うので、その時はぜひお声掛けいただければ、ありがたいなと思っています。

4年間本当にありがとうございました。

志賀教育長

任期を終えますけれども、今後とも、ご支援をよろしくお願いします。
それでは以上で第6回定例会を閉会します。

(閉会)

[閉会時刻:午後3時55分]